



目黒区立油面小学校
Tel. 03-3719-1694
校長 衣非 まさ子

学校だより

No. 8

<http://www.meguro.ed.jp/meabmneh/>

令和 6年 11月29日発行

教育目標

- ◇ 考え深い子ども
- ◇ きまり正しい子ども
- ◇ 元気でじょうぶな子ども
- ◇ 心の美しい子ども

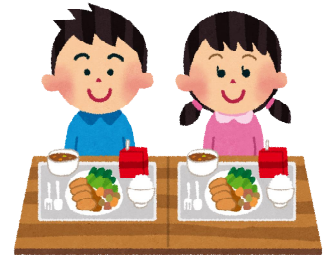
一人一人にとって楽しい給食に

校長 衣非 まさ子

冬の到来を感じさせる今日この頃です。手袋をして登校してくる子どもも増えてきました。

さて、10月に給食試食会を開催したところ、予想を上回る61名の保護者の方にご参加いただきました。ありがとうございました。その際に実施したアンケートの結果につきましては、先日 H&S で配信しました給食だより特別号にて保護者の方にはお伝えしたところです。その一部（選択された割合が高かった項目）を紹介させていただきます。

「学校給食に望むことは？」	⇒ 「添加物や産地などの食物の安全」	67%
	「苦手な食べ物への工夫」	49%
	「世界の料理などいろいろな料理」	49%
「学校での給食指導や食育で身に付けてほしいことは？」	⇒ 「感謝の気持ちをもつ」	67%
	「栄養や食物について学ぶ」	64%
	「友達と楽しく食べる」	56%



これらの項目は、学校でも重きをおいていることで、調理については栄養士を中心に、給食指導については学校全体で取り組んでいます。「苦手な食べ物への工夫」については、ご家庭とは違う調理法や味付け等により「苦手だと思っていたけれど、食べてみたらおいしかった」という経験をしている子どもも多いようです。また、給食はみんなで一緒に食べることから「友達がおもしろそうに食べているのを見て食べてみよう」という思いをもつ子どももいるようです。

給食指導では、「苦手なものも一口は食べてみよう」といった声かけなど、好き嫌いを減らす工夫はしますが、無理強いはいはしないことを校内で共通理解を図っています。今後も、保護者の方と連携を図りながら、一人一人のお子さんの実態や気持ちを受け止め「給食が原因で学校に行きづらくなる」ことが決してないように努めてまいります。

引き続き、保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【12月の学校行事】

SC:スクールカウンセラー

健レ:健康トレーナー 来校日

☎:放課後学習教室

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	安全指導 さくらタイム アブラカタブラゴールド 内科診・体重測定（わかたけ）
3	火	笑顔と学びの体験活動（和太鼓）なのはなタイム 健レ ☎ SC
4	水	特別時程 車椅子体験（4年）
5	木	個人面談 ☎ SC
6	金	個人面談
7	土	
8	日	
9	月	安全指導 アウトリーチ音楽鑑賞（4年） さくらタイム アブラカタブラゴールド 個人面談
10	火	避難訓練 わかたけ校外学習 個人面談 健レ ☎ SC
11	水	なのはなタイム SDGs 委員会 消防署見学（3年） 個人面談
12	木	なのはなタイム ☎ SC
13	金	午前授業
14	土	

日	曜	行事予定
15	日	
16	月	さくらタイム アブラカタブラゴールド
17	火	健レ ☎ SC
18	水	クラブ（3年見学） わかたけもちつき会
19	木	食育の日 ☎ SC
20	金	なのはなタイム 能と狂言教室（6年）
21	土	
22	日	
23	月	さくらタイム アブラカタブラゴールド
24	火	給食終 ☎ SC
25	水	冬休み前集会 給食なし
26	木	冬季休業日始
1/8	水	安全指導 冬休み明け集会 給食なし
1/9	木	発育測定（1年） 給食始 書き初め（5・6年）

※12月28日と1月4日は教育活動停止日です。なお、12月29日から1月3日は機械警備となり、校舎内は入れません。

展覧会 ～みんなちがってみんないい！！～

展覧会委員会 委員長

「それぞれの人がみんなちがっていて、いろいろないいところを見つけられた。」

「他の人の作品を見て、視野が広がった。」

「本当にアブラカタブラでアートの世界に入ったように見えてとても楽しかった。」

「人の心を動かすくらいすばらしい作品がたくさんあった。」

これは、子供たちの感想の一部です。展覧会を通して、子供たちの中に夢中で作品をつくったこと、共同制作でみんなと力を合わせたこと、交流鑑賞で他の学年の子に褒められたこと、アートパフォーマンスに全力で取り組んだことなど、何か一つでも心が動くような感動があったら幸いです。観に来てくださった皆様、本当にありがとうございました。

アブラカタブラ

アートでマジック



第4学年校外学習 浅草・中央防波堤

4学年担任

11月7日（木）に、4年生は浅草と中央防波堤・埋め立て処分場の見学に行きました。社会科の授業で学んだことを、実際に見て学ぶよい機会になりました。

浅草ではグループに分かれて、ボランティアガイドさんの説明を聞きながら、浅草の街並みを見学しました。雷門の大きな提灯や竜の彫り物・風神と雷神などの昔からあるものに興味をもちました。仲見世では東京の名産品が売られていることにも気付きました。東京都に古くから伝わる文化を肌で感じる事ができたようです。

中央防波堤では、社会で学習した内容について再確認しました。ごみとして捨てている物にも資源が含まれていることを知り、改めて自分たちの生活を振り返りました。見晴らし広場から、埋め立て地を見て50年後にはいっぱいになってしまうことに驚いていました。

東京都で、生活や未来のために働く人々の努力や工夫、伝統や文化を受け継いでいる人々の様子について、理解を深めることができました。



12月の生活目標「友達と仲良くしよう」・新年に向けて

生活指導部

12月の生活目標は、「友達と仲良くしよう」です。学校は、様々な個性の友達と（多様性）、共に生きる（共生）ことを学ぶ小さな社会です。知識や技能を学ぶ場ですが、人との関わり方を学ぶ場でもあります。多様な考えをもつ集団の中で、何気なく行った行動が不快な思いをさせてしまったり、何気なく発した言葉が相手を傷つけてしまったりする経験は、誰しもあると思います。そんなときは、すぐに謝ること、自分の思いを素直に伝えることが大切だと私は考えます。友達と仲良くするということは、簡単そうで実は奥が深く、難しいことです。でも友達という存在が勇気や希望、支えになることもあるのです。日々の学校生活の中で、泣いている子がいると「大丈夫？」と声をかけたり、友達の探し物を一緒に探してあげたりする子供たちの優しい行動に触れると、心が温かくなります。日常の中にたくさんある「優しさのボタン」をつなぎ、子供たちがこれからも様々な場面でよりよい人間関係を築いていけるよう、思いやりの心をもって人と接することの大切さを伝えていきたいと思います。

師走という言葉通り、12月は慌ただしく過ぎていきます。事故やけがのないよう指導していきます。また新年に向けて、子供たちが新たな目標や意欲をもてるよう、学校生活の充実を図っていきます。令和7年も子供たちがいきいきと楽しく活動できる学校であるよう、教職員一同努めてまいります。引き続きのご協力よろしくお願いいたします。